

社団法人 日本病院会 平成23年度 第11回 定期常任理事会 議事抄録

日 時 平成24年2月25日(土) 13:00~17:00

会 場 社団法人 日本病院会 5階 会議室

出席者 堺 常雄 会長

今泉暢登志、高橋 正彦、末永 裕之、相澤 孝夫、梶原 優 大道 道大 各副会長
藤原 秀臣、宮崎 瑞穂、木村 壯介、松本 純夫、万代 恭嗣、中井 修、石井 暎禧、
渡邊 史朗、武田 隆久、岡上 武、小川 嘉誉、中島 豊爾、土井 章弘、塩谷 泰一、
岡留健一郎、安藤 文英 各常任理事

柏戸 正英、宮川 信、石井 孝宜 各監事

野口 正人 代議員会議長 中嶋 昭 代議員会副議長

奈良 昌治、山本 修三、池澤 康郎、佐藤 眞杉、大井 利夫、村上 信乃 各顧問

菊池 令子 (坂本会長の代理出席)、松田 朗、堀内 龍也、池上 直己 各参与

前原 和平、福永 秀敏、吉田 孝宣、有賀 徹、原 義人、崎原 宏 各委員長

中村 博彦、柴山勝太郎、三浦 將司、松本 隆利、成川 守彦、細木 秀美、福井 洋
各支部長

永易 卓 (病院経営管理者協議会 会長)

阿南 誠 (日本診療情報管理士会 会長)

寺井 勝 (千葉県・東京女子医科大学附属八千代医療センター 院長)

堺 会長から開会挨拶を述べた後、会議定足数として、定数26名中、出席者18名、委任状3通、計21名(過半数14名)で会議が成立している旨報告後、議事録署名人に、土井章弘、岡留健一郎両常任理事を選任した。議事録署名人の選出後、新入会員となった千葉県・東京女子医科大学附属八千代医療センター 寺井 勝 院長から施設紹介があった。

議事進行は、梶原副会長が行った。

〔承認事項〕

1. 会員の入退会について

前回の役員会後の会員異動の紹介があり、協議の結果、届出を承認した。

(正会員の入会7施設)

①福岡県・済生会・福岡県済生会飯塚嘉穂病院 (会員名:西村 純二 院長)

②兵庫県・公益法人・財団法人神戸市地域医療振興財団 西神戸医療センター
(会員名:片山 和明 院長)

③福岡県・公益法人・社団法人遠賀中間医師会 おんが病院 (会員名:杉町 圭蔵 院長)

④北海道・医療法人・社会医療法人恵佑会 札幌病院 (会員名:平川 和志 院長)

⑤北海道・医療法人・医療法人大空会 札幌南病院 (会員名:小笠原篤夫 理事長)

⑥大阪府・医療法人・社会医療法人生長会 阪南市民病院 (会員名:藤本 尚 院長)

⑦大分県・医療法人・社会医療法人社団 大久保病院 (会員名:大久保健作 理事長)

(正会員の退会撤回2施設)

①北海道・医療法人・医療法人讓仁会 聖ヶ丘病院

②大阪府・医療法人・医療法人育生会 奥村病院

(正会員の退会6施設)

①愛知県・市町村・名古屋市立西部医療センター城北病院 (会員名:勝見 康平 院長)

- ②愛知県・市町村・名古屋市立東部医療センター（会員名：佐藤 孝一 院長）
- ③東京都・医療生協・多摩相互病院（会員名：加藤 政利 理事長）
- ④京都府・医療法人・医療法人財団康生会 東山武田病院（会員名：葛谷 英嗣 院長）
- ⑤岡山県・医療法人・医療法人清風会 日本原病院（会員名：森 崇文 理事長）
- ⑥山口県・医療法人・医療法人社団水生会 柴田病院（会員名：柴田 眼治 理事長）

（賛助会員の入会 1 施設）

- ①D会員・愛知県・山口雅代

（賛助会員の退会 2 施設）

- ①特別会員A・神奈川県・京浜健診クリニック
- ②特別会員A・京都府・医療法人社団医聖会 百万遍クリニック

24 年 1 月 12 日現在

正会員 2,383 会員
 特別会員 234 会員
 賛助会員 240 会員

（A会員 98 会員、B会員 109 会員、C会員 1 会員、D会員 32 会員）

2. 関係省庁および各団体からの依頼等について

下記依頼事項を検討した結果、依頼を承認した。

（継続：後援・協力 5 件）

- ①平成 24 年春季全国火災予防運動に対する協力（消防庁）
- ②第 8 回ヘルシー・ソサエティ賞の後援名義
- ③第 16 回日本医業経営コンサルタント学会の後援名義
- ④ペースメーカー関連業務修得セミナー（日本臨床工学技士会）第Ⅰ期、第Ⅱ期の後援名義
- ⑤第 7 回医療の質・安全学会学術集会の後援名義

（継続：委員推薦 2 件）

- ①社会保険病院運営審議会（全国社会保険協会連合会）委員の委嘱依頼
 堺 常雄会長を推薦（山本前会長からの交代）
- ②医療関連サービス振興会の委員及び専門部会の推薦
 - ・渡邊史郎常任理事：評価認定制度委員会、寝具類洗濯部会、患者等給食部会、院内清掃部会、医療用ガス供給装置の保守点検部会
 - ・中井 修常任理事：医療関連サービス開発委員会
 - ・松本純夫常任理事：倫理綱領委員会、運営委員会
 - ・高橋正彦副会長：在宅酸素供給装置の保守点検部会、医療機器保守点検部会

（新規：後援及び協賛 1 件）

- ①第 54 回全日本病院学会 in 神奈川の後援と協賛
 後援のみ承認。

（新規：委員等推薦 2 件）

- ①評議員（日本医療保険事務協会）の推薦依頼
 推薦候補者：相澤孝夫 副会長
- ②特定機能病院及び地域医療支援病院のあり方に関する検討会構成員（厚生労働省）
 推薦候補者：堺 常雄 会長

3. 平成 23 年度第 3 四半期会計報告および監査報告について

第3四半期会計報告（23.10/1～12/31）及び監査報告が実施され、報告を承認した。

4. 平成23年度補正予算（案）について

平成23年度補正予算（案）が提案され、審議した結果（案）を承認し、3月16日開催の理事会、代議員会、総会に上程することとした。

5. 平成24年度事業計画（案）について

1月12日に開催された理事会以後変更、追加された（案）について逐一説明された。変更、追加は4月1日より一般社団法人としての活動を勘案し作成したと述べ、①事業の重点項目を整理した。②病院長・幹部職員セミナーの位置付けを変更した。③医療提供に関わる委員会としていた「医業経営・税制委員会」を新たに医療経営に関わる事項の委員会に移行した旨の説明があった。また、日本病院会としての自社ビル取得・移転（案）について提案がなされ、取得・移転を含めた平成24年度事業計画（案）が承認され、3月16日開催の理事会、代議員会、総会に上程することとした。

6. 平成24年度収支予算（案）について

自社ビル取得が承認されたことにより、平成24年度収支予算（案）の組み換えが必要となり、審議されず、3月16日開催の理事会、代議員会、総会に提出することで承認された。

7. WHO-F I Cに関する2011年の報告書および2013年の支援継続について

2011年のWHO-F I Cに関する年次報告（2011年5月～2012年5月）を了承し、2013年の30万米ドル支援を承認した。

8. 日本WHO-F I C研究協力センターについて

WHOから「日本WHO国際分類ファミリー協力センター」の指定通知された旨の報告と併せて、研究協力センターの組織、活動内容について説明があり、了承された。

9. 平成23年度代議員会、総会（3月16日（金））の開催について

3月16日（金）に開催される諸会議日程、代議員会、総会での議案及び創立60年記念行事予定について提案され、承認された。

会場：ホテルオークラ東京

会議名	時間帯
会長・副会長会議	10：00～11：00
理事会	11：00～13：20
代議員会・総会	13：30～14：20
創立60年記念講演	14：40～15：40
創立60年記念式典	16：00～16：50
創立60年記念祝賀会	17：00～19：00

※代議員会・総会への提出議題

- 第一号議案 平成23年度補正予算（案）の承認に関する件
- 第二号議案 平成24年度事業計画（案）の承認に関する件
- 第三号議案 平成24年度収支予算（案）の承認に関する件
- 第四号議案 一般社団法人への移行に関する件
- 第五号議案 日本病院会の自社ビル取得・移転に関する件

10. 人間ドック健診施設機能評価認定施設の指定について

下記、健診施設機能評価の指定（新規 2 施設、更新 11 施設、計 13 件）を協議した結果、指定を承認した。

（新規 2 施設）

- ①北海道・北海道厚生農業協同組合連合会 帯広厚生病院
- ②東京都・医療法人社団アルコ会 アルコクリニック

（更新 11 施設）

- ①島根県・医療法人社団創健会 松江記念病院 健康支援センター
- ②三重県・三重県厚生農業協同組合連合会 松阪中央総合病院 健康管理施設 エポック
- ③大分県・大分県厚生農業協同組合連合会 健康管理センター
- ④群馬県・利根保健生活協同組合 利根中央病院
- ⑤台湾・輝雄診所
- ⑥兵庫県・特定医療法人 誠仁会 大久保病院 健康管理センター
- ⑦東京都・公益財団法人愛世会 愛誠病院 上野クリニック
- ⑧大阪府・社会医療法人愛仁会 愛仁会総合健康センター
- ⑨富山県・日本赤十字社 富山赤十字病院
- ⑩静岡県・学校法人 国際医療福祉大学 熱海病院
- ⑪福井県・日本赤十字社 福井赤十字病院

11. 日本医療安全調査機構の事業支援について

日本医療安全調査機構から、日病協あて依頼のあった「診療行為に関連した死亡の調査分析事業」の推進に伴う平成 24 年度負担金拠出依頼について検討した結果、本会として 150 万円の支援を提案し、承認された。

〔報告事項〕

1. 各委員会等の開催報告について

下記諸会議の開催報告が実施された。

(1) 臨床研修委員会（第 1 回・1 月 16 日）

①平成 24 年度臨床研修指導医養成講習会の開催について：プログラムの見直しに伴い、年 2 回での開催とした。（第 1 回：平成 23 年 9 月 15 日～16 日、第 2 回：平成 25 年 3 月 9 日～10 日）②臨床研修指導医養成講習会における研修プログラムの見直しについて：平成 15 年度から使用されてきたプログラムの見直しと開催を従来の 2 泊 3 日から 1 泊 2 日での研修として実施する方向とした。

(2) ニュース編集委員会（第 7 回・1 月 17 日）

①紙面の企画について：今後重点的に扱う題材として、災害対策特別委員会の支援・取組状況、統計情報委員会による「みえる化」事業、診療報酬改定に関する各種情報提供。

(3) 医療安全対策委員会（第 1 回・1 月 27 日）

①平成 24 年度医療安全管理者養成講習会の開催について：例年通り、1 コース、3 クールでの開催とし、平成 24 年 6 月 8 日～9 日、9 月 7 日～8 日、12 月 7 日～8 日とし、会場は、東京渋谷区・ヤマノホールとした。

(4) 雑誌編集委員会（第 10 回・1 月 31 日）

①2 月号、3 月号の企画・編集について：2 月号には、第 61 回日本病院学会のシンポジウム 4 の「中小病院を守る～超高齢化社会における中小病院の役割～」、「体の文化史」、3 月号には、

第 61 回日病学会の特別講演「看護学のイノベーション～看護研究にみる新しい技術の開発とその可視化～」②2012 年英文雑誌について：7 月の発行予定とし、日病雑誌（1 月～12 月）に掲載されたうち、2 題を英文誌への掲載とした。③書評について：2 月号から書評コーナーを設けることとした。

(5) 認定個人慈雨法保護団体審査委員会（第 2 回・2 月 2 日）

①今年度の苦情処理依頼について：苦情処理、個人情報に関する電話相談とも受理なし。②個人情報保護に関する研修会について：平成 24 年 9 月 6 日～7 日に名古屋で開催される日本診療情報管理学会学術大会で行われる「生涯教育研修会」での協力を得、開催する運びとなった。②ホームページの立ち上げについて：立ち上げする方向とした。

(6) 中小病院委員会（第 3 回・2 月 4 日）

①情報交換会について：次回の情報交換会は、渡邊副委員長が担当し、神奈川県での開催とした。②第 62 回日本病院学会でのシンポジウムについて：6 月 22 日（金）に日病学会時にテーマを「IT 時代における中小病院のあり方～医療、福祉の質への向上に役立つか～」として実施。③IT 時代における中小病院の取り組みに関するアンケート調査について：全会員を対象として実施することとした。④中小病院情報交換会の開催報告について：テーマを「IT 導入による病院活性化の実例」として開催し、70 施設、268 名の参加。

(7) 医療の安全確保推進委員会（第 17 回・2 月 7 日）

①外部説明：日本医療機能評価機構から医療事故情報収集事業についての説明。

(8) 災害対策特別委員会（第 8 回・2 月 8 日）

①ライオンズクラブからの義援金支援について：被災地 3 県（岩手、宮城、福島各県）から申請された支援事業の取りまとめ、申請手続き対応を検討。②福島県病院協会からの要望について：要望事項の内容説明、今後の要望書の取扱い対応（被災者健康支援連絡協議会との関係）を検討。③被災者健康支援連絡協議会の人材支援センターについて：日病としての実績確認を行うこととした。

(9) 医療制度委員会（第 18 回・2 月 8 日）

①病院病床の機能区分について：急性期病床の位置付けについて意見交換を実施。②医療基本法について：取りまとめの検討を実施。

(10) 病院経営管理研修会（第 2 回・2 月 10 日・295 名の受講）

(診療情報管理士通信教育関係)

(1) 分類法指導者のための勉強会（1 月 22 日）

①52 名の講師による勉強会を実施。

(2) DPC コース小委員会（第 2 回・1 月 27 日）

①第 3 期提出用レポートの採点結果について：3 月 2 日の教育委員会で可否を判定することとした。②教材等の改訂について：テキスト・レポート問題の改訂を検討。

(3) 専門課程小委員会（第 7 回・1 月 30 日）

①診療情報管理テキストⅢの改訂について。

(4) 診療情報管理士認定試験（第 5 回・2 月 12 日・全国 16 会場で行い、3, 651 名の受験）

(5) 基礎課程小委員会（第 5 回・2 月 17 日）

①教材の改訂：改訂内容を検討し、24 年 7 月発刊を予定。

(6) 医療統計学勉強会（24 年 1 月 14 日～2 月 13 日・304 名の参加者）

(7) コーディング勉強会（24 年 1 月 14 日～2 月 13 日・515 名の参加者）

(日本診療情報管理学会関係)

(1) 診療情報管理士生涯教育研修会（第 56 回・1 月 14 日・265 名の参加者、第 57 回・1 月 21 日・367 名の参加者）

(2) 診療情報管理士生涯教育委員会（第3回・2月1日）

①生涯教育研修会について：第58回（北海道・6/11）、59回（大阪・6/30）の開催を了承した。②「診療情報管理士指導者」の認定と更新について：第8回の指導者認定、第3期指導者更新への対応を検討。③平成24年度年間スケジュールについて。

(3) 定款規約検討委員会（2月2日）

①学術大会運営内規の検討について②会則一部改正について。

(4) 東北支部打合せ報告（2月6日）

①支部設置の経緯と生涯教育研修会についての意見交換等を実施。

(5) 国際疾病分類委員会（第3回・2月18日）

①WHO-F I C研究協力センターの指定報告について②各担当分掌について：分掌を確認。③平成24年度の年間スケジュールについて。

(6) ICDの向上に関する協力委員との合同会議（2月18日）

①ICD-10アップデート及びICD-11リビジョンについて：本学会と国際疾病分類委員会の設置等の経緯、WHO-F I C研究協力センターの指定等。

(7) 医師事務作業補助社コース小委員会（第3回・2月24日）

①第5期生について：受講者660名のレポート提出、研修会出席状況等を勘案し修了判定を教育委員会で実施することとした。②教材の改訂について：平成24年6月の発刊を予定し、改正点を検討。

(日本診療情報管理士会関係)

(1) 理事会（第4回・2月22日）

①前回の理事会（9/30）の報告②委員会等について：教育、広報、総務、渉外各委員会の開催報告。③東日本大震災における年会費免除について：免除115件、辞退2件。④名誉会員の推挙について：鳥羽克子、長澤哲夫両氏を名誉会員に推挙した。⑤長期会費未納者の取扱いについて：会則に則り資格喪失者150名を承認した。

(病院経営管理士通信教育関係)

(1) 前期試験（第33回、34回・1月9日～14日）後期スクーリング（1月16日～21日）

(2) 教育委員会（第2回・2月17日）

①復学受講生と留年生について：取扱いを協議。②教科書の作成について：通信教育受講生の専用教科書作成の対応を検討。

(病院経営管理者協議会関係)

(1) 平成24年度事業計画（案）について：総会、理事会、研修会等の開催、機関誌の活用、ホームページの開設等の事業を承認。②第62回日本病院学会でのワークショップについて：テーマ「病院経営の質向上と経営の安定化を求めて～具体的な取組と工夫～」として参加。

(WHO関係)

(1) WHO-F I C国際内科TAG対面会議（2月8日～9日）

①内科分野に設置されている8つのWGからの進捗状況、問題点への意見交換、今後のスケジュールについて検討。

(福島県病院協会定期報告関係)

(1) 福島県病院協会から県下の現状として、現在でも15万7千人が避難している現状があると前置きし、県下の現状として、①医師の自主退職について：3月～12月は、退職者152名、補充81名で実質71名が減少している。②医師確保の現状報告。③東京電力賠償進捗状況の報告：賠償金への免税措置は講じていない。④地域医療再生基金の現状報告。⑤施設基準の緩和措置延長報告：社会保険料、失業給付円地用措置は図られなかった。⑥警戒地域の解除予定報告。

2. 日病協について

下記諸会議の開催報告を了承した。

(1) 診療報酬実務者会議（第 77 回・11 月 8 日、第 78 回・2 月 15 日）

①第 77 回：中医協報告について：1 月 13 日も 18 日に開催された総会報告。②第 78 回：日病協・平成 24 年度診療報酬改定要望結果報告について：日病協から提出した要望事項の達成度を確認。

(1) 診代表者会議（第 87 回 1 月 27 日、第 88 回・2 月 24 日）

①第 87 回：中医協等の報告：12 月～1 月に開催した中医協諸会議の報告及び意見交換。日本医療安全調査機構からの依頼について：診療行為に関連した死亡の調査分析事業に係る平成 24 年度負担金の拠出を検討。

②第 88 回：中医協等の報告及び第 78 回診療報酬実務者会議の開催報告。

3. 中医協について

下記諸会議の開催報告が実施された。

(1) 総会（第 211 回・2 月 10 日・答申）

①答申された個別改定項目（重点課題Ⅰ：急性期医療の適切な提供に向けた病院勤務医等の負担の大きな医療従事者の負担軽減、重点課題Ⅱ：医療と介護の役割分担の明確化と地域における連携体制の強化の推進及び地域生活を支える在宅医療等の充実）及び答申書附帯意見の概要説明。②平成 24 年度診療報酬改定答申を終え二号側委員の会見内容の説明。

4. 四病協について

下記諸会議の開催報告が実施された。

(1) 医業経営・税制委員会（第 8 回・1 月 18 日、第 9 回・2 月 16 日）

①第 8 回：平成 24 年度税制改正要望の結果について。医療に係る消費税について：「社会保障・税一体改革素案」における医療に係る消費税の取扱いの見直し案に対して検討。

②第 9 回：医療法人に対する規制のあり方について：医療法人の再生支援・合併に係る閣議決定への対応として厚労省が示した改正案を基に意見交換を実施。医療に係る消費税について：社会保障・税一体改革素案に対する委員各位の意見を基に委員長が取りまとめを行い、総合部会での承認後、記者クラブへの投げ込みを実施した旨の報告。

(2) 厚労省・福祉医療機構・四病協合同勉強会（第 25 回・1 月 25 日、第 26 回・2 月 22 日）

①第 25 回：福祉医療機構からの報告として、独立行政法人の制度及び組織の見直し、平成 24 年度予算要求の概要について等。

②第 26 回：福祉医療機構からの報告として、医療貸付事業に係る 25 年度予算要求について。

(3) 医療保険・診療報酬委員会（第 11 回・2 月 3 日）

①中医協報告について：1/25～2/1 の総会概要報告。②国家試験新規合格者の施設基準上の取扱いについて：免許登録期間の短縮等を求める要望書を提出した。

(4) 総合部会（第 10 回・1 月 25 日、第 11 回・2 月 22 日）

①第 10 回：医療に係る消費税の見直しについて：医業経営・税制委員会で取りまとめた意見を検討した結果、一部修正を図り四病協としての意見とし、公表は、日医・四病協懇談会ですり合わせ後行う。TPP への対応について。日本看護協会・病院看護管理者懇談会について：事前に問題点について検討し、意見取りまとめを行うこととし、懇談会前に四病協としての打合せを行うこととした等。

②第 11 回：社会保障・税一体改革素案に対する意見発表報告について：医療機関の消費税のあり方を検討する場を中医協、内閣府に設置することを要望実施した。精神保健行政の組

織移し替えの要望実施報告。看護管理者意見交換会の開催報告について。福島第一原子力発電所事故に対する公費負担医療制度の創設について：創設（案）を承認し、日医・四病協懇談会にも諮ることとした。東京電力の電気料値上げについて：被災者健康支援連絡協議会を通じての反対要望を行うこととし、日医・四病協懇談会にも諮ることでの対応とした。

(5) 日本医師会・四病協懇談会（第10回・1月25日）

- ①精神保健行政の組織移し替えの要望について：すでに四病協・総合部会で承認された事項として、組織変更がある際には、精神保健行政の所管を障害福祉行政局から保健医療部局への移し替えを行いたい旨の説明。
- ②急性期病床群について：各団体との意見交換を実施等。

5. 関係省庁等及び関係団体の各種検討会の開催報告について

下記諸会議の開催報告が実施された。

(1) 被災者健康支援連絡協議会（第12回・1月23日）

- ①厚労省からの報告について：地域医療再生基金の活用について。
- ②復興庁の発足に伴う組織説明。

(2) 急性期医療に関する作業グループ（第3回・1月26日、第4回・2月23日）

- ①第3回・第4回：①急性期医療の定義付けを検討。

(3) 日本医療機能評価機構評価事業運営委員会（第3回・1月26日）

- ①平成24年度事業計画（案）の検討。
- ②新たな病院機能評価の枠組みと評価項目及び体系を検討。

(4) 日臨技認定センター中央認定委員会（1月31日）

- ①平成23年度事業報告及び平成24年度事業計画を検討。

(5) 医療情報の提供のあり方等に関する検討会（第10回・2月1日）

- ①検討会報告書（案）を検討。

(6) 社会保険病院運営審議会（2月1日）

- ①平成24年度病院関係事業計画及び特別会計収支予算（案）を検討。

(7) 医事法関係検討委員会（第9回・2月3日）

- ①委員会としての「医療基本法」の制定に向けた具体的提言を検討。3月末日には答申（案）としての報告書の発刊を予定。

(8) 医療事故に係る調査の仕組み等のあり方に関する検討部会（第1回・2月15日）

- ①医療事故に係る調査の仕組みのあり方を検討。
- ②再発防止のための仕組みのあり方を検討。

(9) 専門医の在り方に関する検討会（第5回・2月16日）

- ①報告者不在のため、配布資料一読とした。

(10) NPO法人卒後臨床研修評価機構理事・役員会（第2回・2月20日）

- ①平成24年度活動計画（案）を検討。
- ②平成24年度収支予算（案）を検討。

6. 介護報酬及び診療報酬改定説明会の開催について

下記説明会の開催について報告があった。

（介護報酬改定説明会）

- ・2月29日（水）全社連研修センター

（診療報酬改定説明会）

- ・3月12日（月）横浜市・パシフィコ横浜
- ・3月13日（火）神戸市・神戸国際展示場3号館

7. 一般社団法人への移行について

内閣府に対し、一般社団法人への移行登記として4月1日を希望した旨の報告があった。

〔協議事項〕

1. 平成 24 年度診療報酬改定について

平成 24 年度診療報酬改定の概要説明後、役員各位から改定に対する意見を拝聴、併せて、社会保障・税一体改革素案に盛り込まれた消費税の導入に伴う医療法人としての留意点について説明が実施された。

2. 急性期病床群の認定について

急性期医療に関する作業グループで検討されている急性期病床群（仮称）の医療法への位置づけについて、役員各位から意見拝聴した。

以上